

島大スポーツクラブ 2025 年度活動報告書

【2025 年 4 月 1 日 ～ 2026 年 3 月 31 日】

1. クラブの目的

本クラブは、島根大学陸上競技部が中心となって運営し、地域住民の健康づくり、青少年の健全育成、地域社会のスポーツ振興に寄与することを目的とする。この理念のもと、地域と大学が連携し、子どもから大人まで幅広くスポーツに親しめる環境づくりを進めている。

2. 事業内容

本クラブは、本クラブは、島根大学陸上競技部が母体となる非営利の任意団体とする。

本クラブは、前条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1)陸上競技を中心としながらも様々なスポーツを取り入れたトレーニングの実施
- (2)体力測定会やスポーツ大会の開催
- (3)各種スポーツ大会への参加の推奨
- (4)会員の親睦を図るための社会的行事(クリスマス会など)の開催
- (5)その他、本クラブの目的達成のために必要な事業

3. 2025 年度の主な活動実績

- (1) 定期クラス運営（基本土曜日に月 3 回 年間 37 回実施）

2026 年 3 月末時点の会員数：103 名

○キッズクラス（幼児～小学 2 年生）：15:00～16:00

基礎的な運動動作（走る・跳ぶ・投げる）を中心としたプログラム。

○ジュニアクラス（小学 1～6 年生）：16:15～17:30

陸上競技の技術向上を目指す専門的トレーニング。

(2) 2025 年子どもスポーツ体験教室（大田市）

主催：大田市スポーツ協会・大田総合体育館

協力：島根大学陸上競技部（島大スポーツクラブ）

実施日：2025 年 12 月 14 日 9:30～12:00

場所：大田総合体育館

参加人数：小学生 31 名

内容：走る・跳ぶ・投げるの基本的な動きを指導。記録計測も行い練習成果を即時評価。

成果：正しいフォームや走り方を学ぶ機会を提供した。残念ながら、短時間での記録向上はみられなかったが、参加者の振り返りからは子どもたちの陸上競技に対する興味関心が高まったことが確認された。

(3) キング・クイーン オブ アスリート決定戦（小学 3 種混成大会）

主 催 島根大学 陸上競技部

後 援 島根陸上競技協会 普及育成部

開催日：2025 年 4 月 29 日・11 月 2 日

場所：松江市営陸上競技場

参加人数：春季小学生 63 名・秋季小学生 62 名

成果：小学生へ「100m・走幅跳・ジャベボール投」の記録計測機会を提供することができた。また、今回初めて陸上競技大会に出場する子どもも多く、陸上競技の普及、意欲の向上に貢献することができた。

(4) 令和 7 年度地域で取り組む生涯スポーツ推進事業 親子で楽しむ運動教室

★親子で楽しむテニス教室

①11/1 実施 15 名参加(欠 7 名)、②12/21 中止、③1/25 実施 17 名参加（欠 2 名）

★親子で学ぶたいそう教室、親子で楽しむ体づくり運動教室

①12/13 実施 18 名参加(欠 7 名)、②2/15 実施 20 名参加(欠 4 名)、③2/28 実施 19 名参加（欠 1 名）

★親子で楽しむランニング教室

①2/8 中止、②3/1 実施 20 名参加（欠 2 名）

4. 課題と今後の展望

(1) 課題

- ・指導者の継続的な確保
- ・会員増加と継続率の維持
- ・安定的な運営資金の確保

(2) 展望

- ・出張指導の対象地域の拡大
- ・初心者から上級者まで、各段階に応じた指導プログラムの強化
- ・陸上競技大会を通じた地域スポーツ振興の推進
- ・指導者育成と安定的な運営スタッフ体制の整備
- ・安定的にクラブ運営をするための資金調達

8. 総括

2025 年度は、定期クラスに加えて、大田市での出張指導や小学生陸上大会を開催するとともに、鳥根県からの委託事業にも取り組み、より地域に根ざした活動を進めることができた。2026 年度は、陸上競技だけでなくテニスや体操など様々なスポーツを学べる機会を地域と大学が一体となり、地域住民に提供する。既存クラスだけでなく新たな事業にも取り組み、これからも青少年の健全育成、地域社会のスポーツ振興に寄与していく。